

令和3年4月号

【発行元】

岐阜県福祉のまちづくり推進協議会  
〒501-3246

関市緑ヶ丘2-5-78

TEL : 0120-337-301

FAX : 0575-24-5733

# 月刊 あったかいご通信

月刊「あったかいご通信」を発行する土地活用研究会は、地域密着の建設会社が福祉施設の開業をサポートする全国50社の国内最大級のネットワークです。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営のコツ、利用者募集や人材マネジメントなどリクエストも大歓迎です！

※記事引用 ・厚生労働省 ・国土交通省 ・㈱官公通信社 ・高齢者住宅新聞社 ・福祉新聞 ・日本経済新聞 他

## 業界の常識を覆す！？ 事業者の間で注目の集まる 新築の放課後等デイサービス



いま障がい福祉サービス事業の中で密かに注目されている事業のモデルがあります。それは、「新築の放課後等デイサービス」です。

2012年4月に児童福祉法に基づいて開始された福祉サービス。業界の中でも比較的成熟期を迎えている放課後等デイサービスですが、地域によっては施設数が増え、他の事業者との差別化が難しくなっています。

そこで最近見られるのが、新築で放課後等デイサービスを開業する事業者です。

これまでは、放課後等デイサービスの事業では事業者が施設をテナントとして借り上げて運営するのが一般的で

した。自分で建物を建てる訳ではないので、施設による差別化ができず、結局のところ立地勝負になってしまう状況が見られていました。

しかし、親御さんからお子さんを広い施設や遊び場で遊ばせたい、という声が増えてきました。

そんな親御さんのニーズに応えられ、他社とは差別化できる施設が新築の放課後等デイサービスです。

～新築の良い点～

- ・ 広い遊び場や施設を提供できる
- ・ 中古改修型と比べて建物がきれい
- ・ 建物に事業者の希望が反映できる

そして何より、障がい児のお子さんが新築のきれいな広い施設で伸び伸び過ごせることが、新築で運営すべき一番の理由でしょう。

ご利用者のことを考えた新築の放課後等デイサービスは検討してみたいかがでしょうか。

